

組織体制の見直しを計り
課題解決を早急に！



無会派（みんなの党） ითოუ ტაირო (所属2名・賛成)

始めに、この度の長きにわたる予算編成作業及び審議に関わった皆様に感謝を申し上げます。本市の厳しい財政状況により骨格に近い通し予算であることを踏まえ、平成25年度一般会計予算は多岐に渡る事業に対する大半が適正に計上されていると判断できることから賛成といたします。但し、同時に大変に難しい判断であったことも申し添えさせていただきます。

更に、国分寺市議会に於いて平成25年度の予算を審議するにあたり、慎重審議すべき議案が行政の事務的ミスにより幾度も撤回・修正・再提案が行われ、市長より謝罪と再発防止に努める声明が出されるという本来有るまじき事態に発展した事に対し、行政側には深い反省と厳しい責任所在を明確にしていくことを強く求める。そもそも、今回の様な行政の事務的ミスに対して最高管理責任者である市長が責任をとるという考え方は基本的に間違っていない。

しかし、それでも市長という国分寺市のトップが謝罪し、責任を取れば済まされるという様な本市は到底無いという事を申し上げざるを得ません。重要な問題点としては過日議会においても今回と同じ様な行政事務のミスより市長が謝罪を行い、それらの経緯を踏まえて今後の再発防止と改善に関する対策が策定されたにも関わらず、本議会においてまた同じ様なミスが幾度も起きたことである。

是非、4月1日からの新年度体制でもう一度仕切り直しを行い、気を引き締めて平成25年度の事務執行を行っていただきたい。

4度にわたる予算提案は
前代未聞である！



無会派（無所属） 甲斐 よしと (反対)

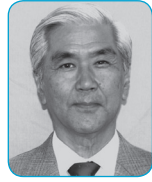
一般会計予算は議会の審議の中で誤り等が見出され、撤回・再提案が繰り返されて、前代未聞の4度目の提案に至った訳だ。特別会計でも2本提案し直すに至った。このことは市長の管理能力、統治能力が、副市長を2人も置きながらも欠如していることが明らかになった。

予算審議の中で、市長・副市長どころか部長も自分の部を統治、掌握し得てないことが、答弁不能、現場事務の掌握欠如により明らかになった。このことは星野市政の人事が不適正を超え、人事の私物化の結果、生まれたものだ。

7月12日に引退する市長はこの予算を骨格に近い予算だと表明したが、実態がそうでないことは審議の中で明らかになった。本来なら、民間認可保育園新設等、国や都の補助金を滞りなくいただくために初計上しなければならぬものを除いて3ヶ月の暫定予算にすべきであった。

予算編成方針にも「事務事業の見直しについては施策評価及び事務事業評価の結果を必ず予算編成に反映させること」とあるが、一度評価を下しながら、部長答弁にあったように、「時間を経て変わった」つまり2、3ヶ月で評価を変えたとの異常答弁。単に僅かでも歳出削減がなかった為だけに事業評価を変えたと間違いなく断言できる。事業評価は、国の事業仕分けを超え、市民参加で白日のもと評価が下され、スクラップ&ビルドされるべきである。改革を訴え登場した星野市長こそ、役所内部の評価でなく市民による評価で改革をすべきだが、なされてないことが最後の年に改めて証明された。

あまりにもバランスを欠く
市財政の運営



無会派（社民党） 釜我 健二 (反対)

1代表質問でも指摘したが、市長は施政方針をわずかしか語らず（従来の1/3）、市民と議会への説明責任を放棄した。自治基本条例に反する。

2平成24・25年度の2年間で北口再開発の特別会計に20億近く繰り出し、これが市財政を圧迫し、公民館事業費の50%カットや高齢者福祉の後退など、市民サービス低下の大きな原因となっている。北口再開発の利益を受ける市民は平成30年以降の市民であり、将来の市民へ応分の負担を求め、当該年度の税収は当該年度の市民中心に使うべきだ。今の市財政運営のやり方は余りにそのバランスを欠くものだ。

3昨年、市は高齢者生きがい事業の見直しを、高齢者への説明も合意もなく強行しようとして強い批判を受けた。そして今年の「敬老会」も送迎サービスがなくなり、会場も階段が多くて危険が多い「いずみホール」で計画されるなど、対象者である75才以上の高齢者への配慮に欠けるものであった。もっと安心して高齢者を迎えることができる計画に改めるべきだ。

4今年から家庭ごみが有料となるが、ごみ処理は自治体の最も基本的な仕事であり、本来市税で賄うべきだ。今回の有料化には反対である。

5この間、議案の間違いによる訂正・撤回・出し直しなどが続発し異常事態となっている。職員一人一人は「ノーミス」を目ざして頑張っているが、ミスは続いている。市長はこの間200人近い職員の削減を強行し、現場は悲鳴をあげている。ムリな人減らしが続発するミスの原因でないのか、市長は徹底的な検証をすべきだ。

賛否の分かれた議案に対する議員の表決結果

議案名	自民党新政クラブ				公明党				政策市民				共産党		ネット		無会派							
	議員名	楠井まこと	田中政義	本橋たくみ	新海栄一	井沢邦夫	須崎宏	高橋りょう子	さの久美子	なおの克	木島たかし	皆川りうこ	木村徳	三葛敦志	及川妙子	幸野おさむ	岡部宏章	中山ごう	片畑智子	高瀬かおる	岩永康代	おざわ脩	いとう太郎	釜我健二
議案第152号 国分寺市事務手数料条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○
議案第32号 教育委員会委員の選任について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
議案第19号 国分寺市一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号 国分寺市国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業臨時基金条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号 国分寺市子どもの権利と未来を守ろう条例について		×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議案第47号 平成25年度国分寺市一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×
議案第3号 平成25年度国分寺市国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計予算		○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号 平成25年度国分寺市地域バス運行事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	退	退	退	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号 平成25年度国分寺市国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

・表決 (○=賛成 ×=反対 退=退席)

・会派名 (政策市民=政策市民会議国分寺、共産党=日本共産党国分寺市議団、ネット=国分寺・生活者ネットワーク)